

大阪歯科大学 兵庫県校友会会報

第 10 号

編集兼発行人 村井俊郎

奥野氏を会長に三選

欧米派遣教授に献金 本年度定時総会開く

兵庫県校友会の本年度定時総会は六月七日午後二時から兵衛会館で開かれた。

支部の連絡を強化

岡田理事の司会で伊東副会長、奥野会長のあいさつがあり、報告事項が行われた。理事から本部報告として、協議事項は欧米派遣教授(別項の通り)に賛成を要することについて伊東副会長から説明、会員一人一人から庶務事項の報告があり、八引くこと承認、決定、本年度学

兵衛県校友会の現況

先づ昭和三十二年の決算を承認、三十四年度事業計画について学術発展に関する件を高木理事、会員福祉に関する件を伊東副会長、各支部連絡強化に関する件を伊東副会長、その他に関する件を理事よりそれぞれ説明、ついで昭和三十四年度予算について八引理事があつてこれを可決した。

去る五月校友会総会三選され、光栄の至りであり、同時に責任の重大を痛感して、校友会活動をより親しく愛情のあるものとして、ほのぼのと温いセンスを持ったものと思つていきたいと思います。

今年度学位を取得された会員
角南 依一(長田)
河本 秀夫(尼崎)
竹中 恒夫(長田)
前田 利金(舞合)
馬場政次郎(尼崎)
水津 良三(生田)
松本 清(尼崎)
村井 俊郎(生田)
堤 隆三(尼崎)
高島 勇雄(生田)

大学院建設順調に進む

母体大学院の建設工事は目下着々と進んでいる。三月十三日に地鎮祭を行つた後、その後工事日程も順調に負定である。三期工事として基礎学舎の設計を完了次第、引続きこの建設に入る。はかり、すでに地階の基礎工事はすべて完了し、現在階上鉄骨工事も八分通り進み、コンクリート打ちを待つ段階となっている。この工事は明年四月に完成する。昭和三十年から大学院設置のため八千万円を法人側へ
大学院設置期成会から
八千万円を法人側へ

新執行部、二十七名 初役員会開催

七月八日夕刻六時より歯科医師同会館にて、新年度校友会役員会の初顔合せが、新出校友会役員との交歓パーティーを兼ねて、山下副会長の司会で行われた。

三選のことば

☆☆☆☆
兵庫県校友会長 奥野半藏

参議院の人々は一見弱腰の様に見えるが、細密で、時間を要するが、計画的に、先手をとり、八方美人的だ、一定の条件をコンスタントに維持しなければならない。

一七五名が 社会へ

今年度卒業生
今年度の卒業式は三月二十八日に行われたが、第七回の卒業生は一七五名であった。

合格率八二%

今年度国家試験
昭和三十四年度国家試験は四月三日、四日の学科試験、四月十一、十二日の実地試験の結果、本年度新卒業生一七六名に前年度不合格の十一名の一八七名の受験者のうち一六三名が合格した。

暑中御見舞申しあげます

昭和34年盛夏

大阪歯科大学兵庫県校友会

